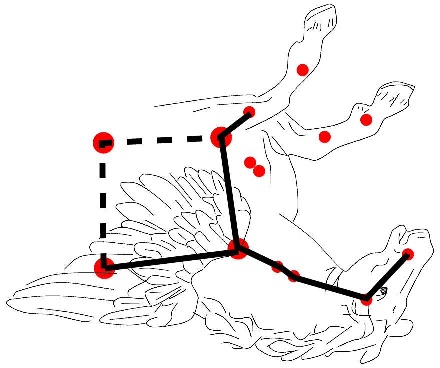
秋の星

星座を探そう

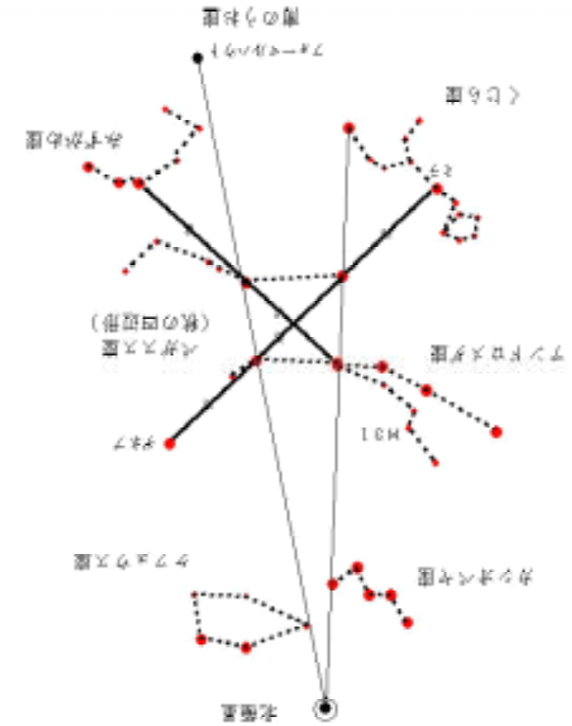


名前：　　　　　学年　：

日時：　年　月　日　：　～　：

場所：　　　　　天気

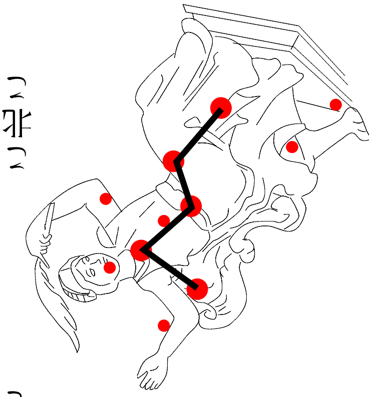
秋の 星座の探し方



ペガサスの大四辺形から探すとかんたん！

カシオペア座

王妃様だ！



きれいなW字形を作りよく目立つ星座です。他県では一晩中沈まない星ですが、沖縄では沈みます。この星座を使って、北極星を見つけることができます。

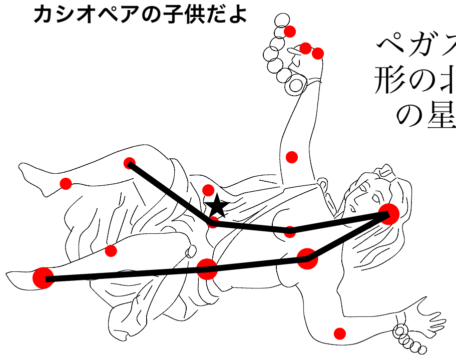
星座の神話

古代エオチピアの王妃カシオペヤは、「私より美しい女性はいない」とじまんして、海の神様をおこらせちゃった。そして、娘のアンドロメダを怪物「ばけくじら」のいけにえに差し出さねばならなくなったんだ ･･･　つづく

ウ～ン、･･･Wにも、Mにも、3にもEにも見えるんだけど･･･

アンドロメダ座

カシオペアの子供だよ



ペガススの四辺形の北東のすみの星が顔になります。

ちょうどクサリにつながれた姿をしています。

星座の神話

母カシオペヤのおかげで、「ばけくじら」のいけにえになっちゃった。海辺の岩に両手をつながれ、「ばけくじら」にもうすこしで食べられそう･･･

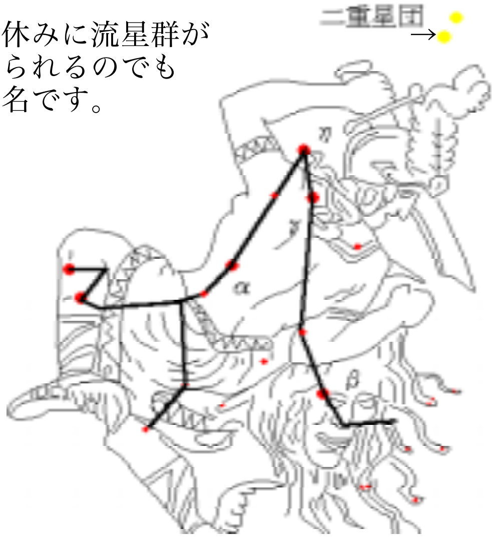
そのとき、ペルセウスがペガサスに乗って、「ばけくじら」をたいじしたんだ。そして二人は結婚して幸せにくらしたんだと。めでたしめでたし！

目で見える―番遠くのもの

★にはｱﾝﾄﾞﾛﾒﾀﾞ大星雲という、光の速さでも約220万年かかるところ(約10兆kmの220万倍)にある星の集団がある。暗い空なら、肉眼でも見えるよ。

ペルセウス座

夏休みに流星群が見られるのでも有名です。

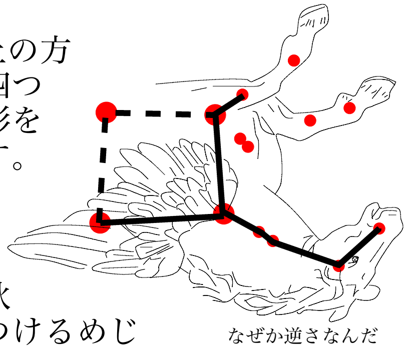


星座の神話

おそろしい怪物メドゥーサ（かみの毛がヘビ、その顔を見たら石になっちゃう！）たいじの帰り道、クサリにつながれたアンドロメダを見つけたんだね。ペガサスに乗って天をかけていたペルセウスは、「ばけくじら」にﾒﾄﾞｩｰｻの顔を見せて石にしてしずめたのさ。

ペガサス座

秋の夜、ま上の方角に大きな四つの星が四角形を作っています。ペガサスの四辺形とか秋の四辺形と呼ばれ、秋の星座を見つけるめじるしになっています。あなたはこの四辺形の中に、どれだけの星が見えますか？



なぜか逆さなんだ

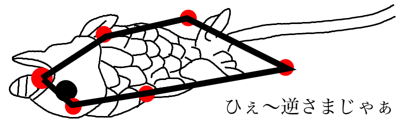
星座の神話

ペルセウスが、顔を見ないように怪物メドゥーサの首を切り落としたんだ。そのとき首から流れた血が、岩について飛び出してのが天馬(ペガサス)で、全身雪のように白く大きな翼は銀色にかがやき、自由に大空を飛び回るすごいヤツだったんだ。

ペルセウスは、そのペガサスに乗って帰る途中にアンドロメダと出会うのさ。

南のうお座

秋の星座で、普通に見えるただ一つの１等星フォーマルハウトがある星座。



ひぇ～逆さまじゃぁ

ペガサスの四辺形から、南に離れたところにあります。１等星ﾌｫｰﾏﾙﾊｳﾄが魚の口で、他は５、６個のこまかい星がぼんやりと魚の形を作っています。みずがめ座のカメからこぼれる水を口で受けている姿です。

星座の神話

美少年ガニメデがかついだ水瓶の口から逃げた魚だと言われているんだ。ガニメデが羊の番をしているときに大神ゼウスに連れ去られてしまうんだけど、そのとき、ワシに化けたゼウスの背中で持っていた水瓶(みずがめ座)からこぼれた魚が天に昇り、みなみのうお座になったんだって。他にもティフォンという台風の語源の話もあるよ。